

令和5年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	1年間の目標	取組の内容	
			具体的な方策	評価の観点
1	教育課程学習指導	<p>①70分授業で蓄積した「主体的・協同的な学習」の取組を50分授業に生かし、授業時数を確保するとともに質の高い授業を行う。</p> <p>①新しい学習指導要領をテーマに研究授業を行い、授業改善を目指す。</p> <p>②SSH事業の高大接続を充実させ、課題研究や国際理解教育を通じて、生徒の探究力を育成する。</p>	<p>①時間割を工夫し、50分と100分の授業を活用し、基礎学力の定着と思考力・探究力の育成の両立を図る。</p> <p>①今年度の本校の教育課題を踏まえた授業改善テーマを設定し、全教科で授業研究・改善を行う。</p> <p>②大学の研究室との連携やTAの活用をより発展的に活用し、アドバンスコースを充実させ、SS課題探究の研究テーマの改善を行う。</p>	<p>①50分を基本として授業時間で授業内容を工夫し、生徒の基礎学力や探究力を育成することができたか。</p> <p>①研究授業のテーマは本校の教育課題を踏まえたものであったか。各教科・科目で適正な単元と指導の計画を策定できたか。</p> <p>②アドバンスコースや研究インターンシップを通じてSS課題探究の研究テーマの改善ができたか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①KSCの取組を改善し、生徒の主体的な活動を支援・評価することで、リーダーとしての達成感を醸成する。</p> <p>①行事や部活動を通して生徒の責任感・社会性を育む。</p> <p>②SCやSSWと連携し、ケアの必要な生徒に対し組織的な支援と教育相談体制を構築する。</p>	<p>①KSCの宿泊日数や内容を見直し、3年間の生徒の成長を見据えたプログラムを構築する。</p> <p>①生徒たちが主体的に行事や部活動で活躍し、自分たちで課題を解決する体制を作れるよう支援する。</p> <p>②SC及びSSWと毎週情報を交換し、生徒の状況を速やかに把握・共有することでケアの必要な生徒への教育相談体制を構築する。</p>	<p>①KSCのプログラム内容を検討し、改善することができたか。生徒たちが主体的に活動し、リーダーとしての達成感を醸成できたか。</p> <p>①生徒たちが主体的に行事や部活動の活動ができる支援体制を構築できたか。</p> <p>②教育相談コーディネーターが中心となり、SC、SSW、学年、グループと情報を共有し、ケアの必要な生徒に対して支援できる体制を構築できたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①SSHの各種事業や課題探究、高大連携講座を活用し、理系人材の育成を図る。</p> <p>②日頃からの授業への取組が大学での学びにつながる意識を持たせ、受験に関する情報等を提供することにより個々の目標を明確にさせ、難関大学・国公立大学合格者数を増やす。</p>	<p>①SSHの各種事業や高大連携講座を生徒に提供し、理系進学への意識付けをするとともに、課題探究を活用した総合型選抜等の進学指導を行う。</p> <p>②計画的かつ有効的に模擬試験を実施し、結果分析をグループ内でまとめ、職員全体に情報の提供をすることで教員の進路指導力の構築を図る。</p> <p>②年に2回以上の生徒への進路集会に加え、保護者への進路説明会を開催し、生徒・保護者へ適切な情報提供や助言を行い、進路実現に向けての体制を構築する。</p> <p>③インターンシップやキャリアパスポートの活用を活用し、生徒が自らの進路について考える機会を創出する。</p>	<p>①生徒のSSH各種事業への参加希望が増えたか。理系への進学志望者や課題探究を活用した進学実績を残すことができたか。</p> <p>②難関大学・国公立大学の合格生徒数が前年度より増えたか。</p> <p>②生徒向け進路集会及び保護者向け進路説明会を開催し、大学受験に向けた情報を適切に提供することができたか。</p> <p>③インターンシップの参加者をサポートできたか。</p> <p>③キャリアパスポートを活用することができたか。</p>
4	地域等との協働	<p>①学校運営協議会制度を活用し、学校の教育目標等を共有し、指導・助言をいただくことで自校の教育活動の改善に繋げていく。</p> <p>②学校説明会やHPによる情報発信、地域貢献活動を通じて、地域のニーズを意識し、開かれた学校づくりに取り組む。</p>	<p>①学校運営協議会を計画的に開催し、本校の教育活動への意見を集約し、改善につなげる。</p> <p>②学校説明会やHPを充実させ、本校の特色を積極的に発信する。</p> <p>②地域貢献活動等を通じて地域との交流を図る。</p>	<p>①学校運営協議会を適切に開催し、教育活動の改善につなげることができたか。</p> <p>②学校説明会を適切に開催できたか。HPによる情報発信を積極的に行うことができたか。</p> <p>②地域貢献活動等を通じて地域と交流する機会を作れたか。</p>
5	学校管理学校運営	<p>①生徒が安心して活動できる環境と危険を防ぐための仕組みを構築する。</p> <p>②防災教育により学校全体の防災意識の向上を図る。</p> <p>②教員の働き方改革を推進し、教員が生徒と向き合う時間を確保し、生徒の事故を未然に防ぐ体制を構築する。</p>	<p>①危機管理マニュアルを改訂し、職員間で共有する。</p> <p>①防災訓練等を通じて生徒が自ら命を守るよう防災教育を実施する。</p> <p>②教員の働き方への意識改革を促し、年間行事などを精査し、教職員が働きやすい環境作りに努める。</p>	<p>①国や県の示すガイドラインに従って危機管理マニュアルの改訂ができたか。</p> <p>①避難訓練やDIGを通じて生徒が主体的に自らの命を守る防災意識を高めることができたか。</p> <p>②行事等の精査を通じ、教員の負担感を軽減することができたか。</p>